

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

基本情報技術者試験 平成 25 年度春期試験の出題傾向分析について

日頃は、FOM 出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

4月21日(日)に実施されました基本情報技術者試験・平成25年度春期試験の出題傾向を分析いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 午前問題の出題傾向

今回の春期試験のカテゴリ別、問題形式別の出題傾向は次のとおりです。

※参考までに、平成24年度春期・秋期試験の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	出題数		
		H24 春	H24 秋	H25 春
テクノロジー系	基礎理論	12 問	12 問	9 問
	コンピュータシステム	16 問	16 問	14 問
	技術要素	18 問	20 問	19 問
	開発技術	6 問	6 問	8 問
テクノロジー系小計		52 問	54 問	50 問
マネジメント系	プロジェクトマネジメント	3 問	3 問	4 問
	サービスマネジメント	5 問	5 問	6 問
マネジメント系小計		8 問	8 問	10 問
ストラテジ系	システム戦略	3 問	4 問	5 問
	経営戦略	8 問	8 問	8 問
	企業と法務	9 問	6 問	7 問
ストラテジ系小計		20 問	18 問	20 問
全合計		80 問	80 問	80 問

●問題形式別

問題形式		出題数		
		H24 春	H24 秋	H25 春
用語	用語の説明や関連する用語を選択する問題	26 問(33%)	37 問(46%)	29 問(36%)
事例	具体的な事例に基づいて解答する問題	41 問(51%)	26 問(33%)	33 問(41%)
計算	数値や計算式を求める問題	13 問(16%)	17 問(21%)	15 問(19%)
データベース	データベース設計の知識が問われる問題	0 問(0%)	0 問(0%)	3 問(4%)
合 計		80 問 (100%)	80 問 (100%)	80 問 (100%)

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 午後問題の出題テーマ

今回の春期試験の午後問題で出題された取り扱いテーマは次のとおりです。

※参考までに前回の秋期試験の出題テーマも記載しています。

午後試験の分野		選択 / 必須	出題テーマ	
			H24 秋	H25 春
コンピュータシステム	ハードウェア	7 問中 5 問 選択	(出題なし)	カラー画像
	ソフトウェア		プロセスの排他制御	仮想記憶方式
	データベース		購買情報を管理する 関係データベースの 設計及び運用	会員情報を管理する 関係データベースの 設計と運用
	ネットワーク		電子メールで用いる MIME 形式	(出題なし)
情報セキュリティ			セキュリティ事故の対応	IC カードを利用した 入退室管理システム
ソフトウェア設計			通信講座受講管理システム	社員の歩合給決定処理
マネジメント	プロジェクト マネジメント		(出題なし)	ソフトウェア開発の 品質管理
	IT サービス マネジメント		データ管理	(出題なし)
ストラテジ	システム戦略		(出題なし)	(出題なし)
	経営戦略・ 企業と法務		在庫管理	市場分析と需要予測
データ構造及びアルゴリズム		必須	駅間の最短距離を求める プログラム	食料品店の値引き処理
ソフトウェア 開発	C	5 問中 1 問 選択	くじの当選番号の確認	ケーブルテレビ局が提供す るサービスの料金計算
	COBOL		スポーツクラブの 利用料金の計算	従業員へ支給する 特別給の算出
	Java		スレッドを利用したタイマ	あみだくじ
	アセンブラ		多項式の計算	ビット列の置換え
	表計算		最適配置問題	製品の製品計画

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

3. 試験動向

試験の応募者数が、また大幅に減少しました。

平成 22 年度以降、応募者数は減少傾向にあり、年間 1 万人を超える減少幅となっています。

年度	春期	秋期	合計
平成 21 年	90,752 名	107,800 名	198,552 名
平成 22 年	92,108 名	100,113 名	192,221 名
平成 23 年	(特別)88,001 名	82,090 名	170,091 名
平成 24 年	75,085 名	79,674 名	154,759 名
平成 25 年	66,667 名		

新試験移行後、難易度は次のような推移となっています。

今回の試験は、午前問題・午後問題ともに、例年並みの標準的な難易度でした。

回数	試験	難易度	合格率
1 回目	H21 春	やや難しい	27.4%
2 回目	H21 秋	やや易しい	35.4%
3 回目	H22 春	標準的	22.2%
4 回目	H22 秋	標準的	23.4%
5 回目	H23 特	やや難しい	24.7%
6 回目	H23 秋	標準的	26.2%
7 回目	H24 春	標準的	23.7%
8 回目	H24 秋	標準的	27.1%
9 回目	H25 春	標準的	未公開

【午前問題】

シラバス(Ver2.0)全体から幅広く出題される傾向や、過去問題からの流用が多い傾向はこれまでと同様であり、基本的な用語が理解できているかを問う問題が出題されています。

また、シラバス(Ver2.0)に記載されていない新出用語の問題が 1 割程度、計算や考察に時間がかかる問題が 1 割程度出題されていますが、その比率もこれまでとほぼ同様です。

シラバス(Ver2.0)に記載されていない内容として、「特許クロスライセンス」「フィージビリティスタディ」などが出題されています。

【午後問題】

取り組みやすい問題が多くあり、例年よりも難易度はやや低めでした。

ただし、問題によっては計算やトレースなどで時間を取られるものもあり、選択する問題によって難易度の受けとめ方にばらつきがあると思われます。

「ソフトウェア開発」の選択問題については、「C」や「COBOL」は比較的解きやすい内容でした。

「表計算」は、近年の傾向どおり問題が長文化しています。他の言語と比べると、分量が多く複雑で、問題を解くのに時間を要するため、難易度は若干高めといえます。

4. 当社テキストのラインナップについて

当社では、下記のとおりシラバス Ver2.0 に対応した教材を提供しています。ぜひ、ご利用ください。

テキスト名	概要	提供時期
基本情報技術者試験 対策テキスト 平成 25-26 年度版 型番:FPT1213 定価:2,200 円(税別)	シラバス(Ver2.0)にそって必要な知識を解説する教科書兼参考書。 プログラム言語は「表計算」の解説のみ収録しています。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」の解説は収録していませんので、ご注意ください。	好評発売中!
基本情報技術者試験 直前対策 2 週間完全プログラム シラバス Ver2.0 準拠 型番:FPT1220 定価:1,500 円(税別)	シラバス(Ver2.0)に記載されている用語の中から、出題傾向の高い用語を抜粋して解説した用語集。 ※プログラム言語「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」「表計算」の解説は収録していませんので、ご注意ください。	好評発売中!

以上